

令和3年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.	10-	10	
事業名	健康づくり推進事業費	会計 一般	款 4	項 1	目 3
政策	1 健康であるために	課名	健康長寿課		
施策	1-1 健康づくりの推進	係名	健康づくり係		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民	目的 (対象がどのような状態になっているか)	健康教育、保健指導を実施し、住民の健康水準の向上を図り、豊かな生活を送ることができる。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>東員町食生活改善推進協議会へ委託し、栄養改善事業を実施する。</li> <li>歯周病の予防を目的に歯科衛生士による「歯周病予防教室」を実施する。</li> <li>糖尿病について、その予防方法等の知識の普及・啓発を図るため、「糖尿病予防教室」実施する。</li> <li>医師又は精神保健福祉士によるこころの相談窓口を開設するとともに、自殺予防対策、こころの健康づくりを目的に、専門家による講演会を実施する。</li> </ul>			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度 (目標)	
1	健康づくりポイント事業の応援カード発行数	2			枚			35
2	各種生活習慣病予防教室行動変容率	70.0			%			100
3	自殺率	0.197						0.192
4	定期的な運動をしている町民の割合	—			%			↑
5	バランスのとれた食生活を続け居ている	—			%			↑
		令和2年度 (決算)		令和3年度 (決算)		令和4年度 (予算)		
全体事業費 (千円) A+B		5,705		4,643		10,095		
財源 内訳	直接事業費 A	1,103		701		5,883		
	うち一般財源	1,103		701		5,883		
人件費 (千円) B		4,602		3,942		4,212		
内訳	一般職員 (人・千円)	0.67	4422	0.57	3762	0.42	2772	
	臨時職員 (人・千円)	0.1	180	0.1	180	0.8	1440	

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性は高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	A町が担うべき		効率性	対象者の適切性
				コストの削減		A削減の余地はない
総合評価	II 継続 (事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R3年度の改善計画	今後も、糖尿病の予備軍は多いため、保健事業 (国保、後期高齢、介護) のデータを活用しながら、ハイリスク者の把握を行い、個別支援につなげる取り組みを実施する。	③取組の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>糖尿病予備軍は増加し、医療費も年々増加しているため取り組みが必要。</li> <li>健診精検未受診者が多い。</li> </ul>
②R3年度に実施した取り組み	コロナ感染症拡大のため、開催できなかった事業もあった。「糖尿病予防教室」は感染対策を講じたうえで、実施し重症化を予防することができた。中学生に対し、こころの健康講座を開催した。	④今後の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き糖尿病予防教室など生活習慣を見直すための事業を継続的に実施する。</li> <li>健診精検者への受診勧奨。</li> </ul>